

## 緑の相談コーナーだより

NO. 324 2012. 6. 1 発行

岩見沢市志文町 794 番地

いわみざわ室内公園「色彩館」

### 身近な樹木 “ミツマタ” (三桠) ～紙幣の原料紙として役だってきた木～



*Edgeworthia papyrifera* SIEB. et ZUCC.  
ミツマタ

ミツマタは、ジンチョウゲ科ミツマタ属の落葉低木で、ミツマタ属には、ヒマラヤから中国にかけて三種があるが、日本に自生しているのは本種だけです。もともとは中国原産（インド・ヒマラヤ原産との説もある）で、古くからわが国に渡来（室町時代とされる）し、上質和紙の原料として各地に広く栽培されてきた樹木です。大量に作られるようになったのは天明年間（1770年）以後、静岡県東部で駿河半紙ができてからといわれ、静岡県がミツマタ和紙の始まりの土地とされおり、今もこの地方に製紙工場が多い所以となっています。近年では、用紙の普及によりしだいにすたれ、むしろ珍しい花木として

庭木や鉢植えにされています。幹は直立し、高さ1～2mほどになり、枝は3本ずつに分かれ、春には葉に先立って枝先に黄色い花を咲かせます。花は、下向きの筒状で、30～50個が大きな玉状になって開花します。花色が赤色系のものもあり、これらはベニバナミツマタとも呼ばれています。ミツマタは、もともとは暖温帯の樹種なのですが、やや寒さに耐えるので、およそ北緯36度付近まで植栽することができます。

ミツマタの名前の由来ですが、太い枝の先端が三叉に分かれ伸びるところから三ツ股の名がつけられました。因みに、中国名は黄瑞香といい、ムスガキ、ミツマタヤナギなどの方言名でも呼ばれています。

ミツマタは排水が良好で肥沃な土地を好む樹木です。しかし陰樹なので、稚苗時に陽光の直射を受けると枯死することがあります。また、十分成長したものも直射光線を烈しく受けると生育不良となりますので、日向の所では保護樹を植栽して日陰を作り、あわせてその落葉を肥料にすると良いとされています。山梨や静岡県地方の有名

なミツマタ生産地は、傾斜5～10度前後の排水の良い礫質壤土の所で栽培されているようです。ミツマタを繁殖するには、伏条、挿条、株分け等種々の方法がありますが、強健な苗木を多量に得ようとするときは播種法によります。

ミツマタの用途ですが、この樹木の繊維は耐伸性に富み、耐折強度があり、弾力性と光沢に富み、堅く精巧な印刷と特殊な漉き入れ法にも適することから、紙幣用紙や局紙、証券紙などの高級紙として用いられ、偽造防止の役に立ってきました。

みつまたの花はお札をまだ知らず 北島 醇酔

三桎の花の白さの幾朝か 中村 汀女



## 公園だより



### バラ園

記録的な大雪と寒さの後、4月下旬から5月上旬の急激な温度上昇により、遅れると思われていたサクラの開花が一気に進み、あっという間に葉桜になってしまった今春の岩見沢でした。そんな異例づくめの今年の春でしたが、園芸作業も、雪害などの事後対策と農作業の開始時期が重なり、忙しい毎日だったのではと推察いたします。バラ園の方も来年度のバラサミットに向けて、リニューアルの工事が忙しく進められているため、観賞して頂ける場所は限られると思いますが、ハマナスの花が間もなく開花します。初夏のハマナスの丘を散策され、薫風を満喫されることをお勧めします。

♥ 今月のバラ園からの一口メモは、バラの黒星病（黒点病）についてです。6月になって、バラが開花する季節の前後になると、成熟した下葉から発生し始め、降雨と共に広がっていくバラの代表的な病気です。多発するとバラの葉を落葉させ、生育が止まってしまうます。前年の被害葉が地面に落ちて腐り、残った胞子が雨で葉裏にはね返り感染します。水分が6時間以上あると発芽して侵入し、2週間で黒い斑点をつくって胞子をばらまきます。ひどくなると若葉や未熟枝にも被害がおよび、黄変して落葉します。防ぐには被害葉を丁寧に摘み取って地面に落とさぬように注意し、葉柄も取り除きます。地面にマルチングをし、土や胞子のはね返りを防ぐのも予防法のひとつです。また、雨の前にダコニール1000やマンネブダイセン600倍などの殺菌剤に展着剤を加えて散布すると効果的です。

室内公園色彩館では、屋外のバラに先駆けて、四季咲き性のモダンローズが花盛りです。岩見沢のオリジナル品種のスカーレット・イワミザワやロンサールも芳香を放ち、シンボルツリーのタイサンボクが大きな純白の花を咲かせております。マーガレットやフクシアも次々に咲いて、まさに花園のようです。

南国温室では、パパイアの実が色づいています。木瓜と書いてパパイアと読みますが、食してみても真意が分かりました。まさに瓜の味がしますよ！

## 相 談 日 記

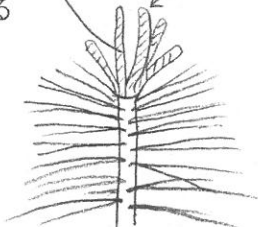
**問** 昨年の秋にマツの剪定をしました。しばらく剪定をしていなかったのも、少し強めに切りつめたせいか、残った枝葉が生気を失って枯れてきたようになりました。この原因はなんでしょうか？今年の冬はとても寒かったのですが、剪定のやり方とも何か関係があるのでしょうか？また、このようにならないようにする予防法などがあれば知りたいのですが。

**答** マツ（アカマツ、クロマツ）の剪定をするに当たっては、マツの新芽が出る条件やマツの葉の寿命などの特性を知っておくことが大切です。普通マツの葉の寿命は3年とされています。マツの木は、いつも緑の葉が茂っているように見えますが、4年目を迎える葉は枯れて落葉しているのです。しかも、落葉して緑葉を失った枝からは新芽を吹くことはありません。ですから、1度に強く剪定したり、秋に3年目の枝元まで切りつめると、次の年、この枝には緑が戻らず枯れたような枝となってしまうのです。また、秋に強く枝を透かしたりすると、寒風のために葉が枯れることもあります。そこで、マツの基本的な剪定のやり方のポイントをお知らせしましょう。

**マツ剪定のポイント** ふつう年に2回行うマツの剪定は、ほかの樹木と違い、ハサミをほとんど使わず手で行います。「みどり摘み」と呼ばれる春の剪定は、夏芽をたくさん出させるために、春芽を摘み取っておく作業で、このとき古い葉の1部も取り去ります。1つの枝先につき、新芽を3～4本残して元から摘み取り、残した芽も2分の1から3分の1の長さになるように折り取ります。

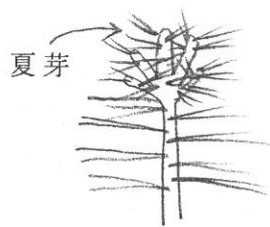
秋に行う剪定は、「もみ上げ」といって、枝先が密生するため、たくさん出た夏芽を整理し、古い葉をもぎとります。ふつう「みどり摘み」の後に出た2番芽を、1つの枝先につき、2～3本残して剪定します。また、茶色くなった葉や余分な葉も手でむしり取ります。

春芽を摘み  
取る



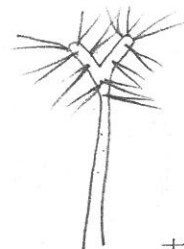
みどり摘み(春)

春芽(みどり)



夏芽

夏芽を整理する



古い葉をもぎ取る

もみ上げ(秋)

## 鳥を思わせる花形が個性的～ストレリチア 花言葉 派手好み



バショウ科ストレリチア属の大型多年草で、別名ゴクラクチョウカとも呼ばれます。南アフリカのケープ地方原産で、日本には明治の初期に渡来し、温室などに栽培されましたが、沖縄や小笠原諸島、八丈島などでは屋外に植栽されています。熱帯のカラフルな鳥を思わせるような花は、トサカのように見えるのが1つの花で、くちばしに見えるのが苞です。苞の中に次の花があるので、始めについた花が咲き終わると苞の中の花を咲かせます。このため、切り花の場合、人為的に苞から少し出してやると、次の蕾が咲きやすくなります。ストレリチアは、鳥によって花粉を媒介される花として有名ですが、名前の由来は、イギリスのジョージ3世のお妃シュトレリッツ・シャルロッテの名に因んでおり、日本名の極楽鳥花は英名の bird of paradise flower の直訳です。大鉢で育てているのが通常ですが、生育適温は 25℃ くらいで、0℃ 以上あれば越冬します。種類のには、オレンジ色の花を咲かせるレギネ、大きい白のアルバ、大型のニコライなどがあります。

## 6～7月の園芸講座・行事案内

### 市民園芸講座の内容紹介

#### ♣ コンテナガーデンの基本

日時 6月10日(日) 13:00～15:00

講師 恵庭サンガーデン 土谷 美紀 さん 定員 40人 参加料 無料

#### ♣ 庭木・花木管理の基本

日時 6月17日(日) 13:00～15:00

講師 緑化相談員(樹木医) 泉 征三郎 定員 40人 参加料 無料

#### ♣ バラ園のバラを使ったアレンジメント

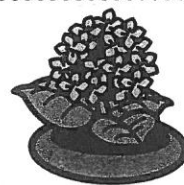
日時 7月 8日(日) 13:00～15:00

講師 フラワーデザイナー 富井加代子 さん 定員 30人 材料代 1000円

#### ♣ バラの美しい写真の写し方

日時 7月15日(日) 10:00～12:00

講師 ナチュラル写真家 若林 信男 さん 定員 20人 参加料 無料



編集・発行 北海道グリーンランド(空知リゾートシティ株式会社)

お問い合わせは 室内公園「色彩館」緑の相談コーナー 25-6111 まで